

受 番	験 号		氏 名	
--------	--------	--	--------	--

入 学 試 験

学力検査：解答編

(令和8年度入学者 入試選抜)

2025.10

学校法人 八紘学園
北海道農業専門学校

問 1

次の四字熟語の内 □ に当てはまる漢字と()に当てはまる漢字の読みを記入してください。

【各 2 点 13 問 合計 26 点】

- ① 即 断 即 決 : 迷わず すぐにきめること
- ② 無 味 乾 燥 : 面白みやあじわいがなく、つまらない様子
- ③ 難 攻 不 落 : 攻めるのにこんなんで、容易にかんらくしないこと
- ④ 独 断 専 行 : 自分だけの判断で勝手に行動すること
- ⑤ 臨 機 応 変 : 状況に応じて 適切に対応すること
- ⑥ 理路整然 (りろせいぜん) : 物事が道理に当てはまり、筋道が通っていること
- ⑦ 豊年満作 (ほうねんまんさく) : 作物が豊かに実り、非常に収穫が多いこと

問 2

資料①「2020 年食料品アクセスマップと困難人口の推計結果」について 要約した次の文章の() に あてはまる内容を記入してください 【A～E 各 1 点 14 問 合計 14 点】

- A:食料品アクセスマップの定義とは店舗まで(500m)以上、かつ(自動車)利用が困難な(65才)以上の(高齢者)。これらが(困難人口)として、市町村・都道府県別に集計される。
- B:新たな店舗として(ドラッグストア)を加えた。理由は(食料品)の取り扱いも一般的となっているため
- C:困難人口の割合は全高齢者のうちおよそ4分の1、75歳以上では(3)人に1人となっている
- D:図1をみると人口割合で2番目に高いのが(青森)県で、2番目に低いのが(石川)県である
- E: 2020 年からは困難人口都市部では(減少)・(横ばい)。(都市型)の(ミニスーパー)が集中的に出店。

○資料① 表4 食料品アクセス困難人口の動向(都道府県別)について 要約した次の文章の() に あてはまる内容を記入してください。【G～H 各2点 15 問 合計 30 点】

- G:2020年食料品アクセス困難人口は全国で(9,043)千人でそのうち75歳以上は(5,658)千人である。75歳以上の割合が全国で一番高いのが(鳥取)県。県内43千人で、そのうち75歳以上では(32)千人、割合としては(74.6)%となっている
- 75歳以上の割合が一番低いのは(東京都)で(55.4)%だが、75歳以上の人口は(294)千人もいる
- H:九州地方で困難人口75歳以上の割合が一番高いのは(73.1)%の(宮崎)県、一番低いのは62.8%の(福岡)県
- I: 東北地方で困難人口が一番多いのは(163)千人の(宮城)県、75歳以上で一番少ないのは(51)千人の(山形)県。

問 3

資料②「生活困窮者や買い物困難者等への食品アクセスの確保にむけた対応」に記載されている内容について 【合計 30点】

a) 社会的な課題として述べられている「食品アクセス問題」について 簡条書きで記入してください

【設問 a) 以下語句が含まれていれば 各3点×4 小計 12点】

①食料品価格高騰の影響による生活困窮者への影響が深刻化

② 高齢者を中心とした「買い物困難者」の増加

③地元小売業の廃業、既存商店街の衰退

④ 過疎地域のみならず 都市部においても

b) フードバンク活動はどんな運営主体の役割、活動内容について 簡条書きで記入してください

【設問 b) 以下語句が含まれていれば 各3点×3 小計 9点】

① 福祉施設、生活困窮者、子ども食堂等に無償で提供

②食品ロスの削減に直結

③ 未利用食品を企業、農家等から寄附をうける

c) 食品アクセス問題の対策として 行政および民間事業者が最も多く実施している対策について 簡条書きで記入してください

【設問 c) 以下語句が含まれていれば 各3点×2 小計 6点】

① 行政 コミュニティバス 乗合タクシーの運行に対する支援

② 民間 移動販売車の導入・運営

d) 行政がフードバンク活動への支援として 経費の支援を行っている取組について 簡条書きで記入してください

【設問 d) 以下語句が含まれていれば 各3点×1 小計 3点】

① こども食堂向けの食品の受入れ・提供を拡大するための経費支援